

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日（公財）日本自転車競技連盟・（一社）日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

2018/6/14

## COMMUNIQUÉ 1 TECHNICAL INFORMATION

1 当大会のコミセール・パネルは以下の者により構成する

TD 斎藤晃一郎

PCP 藤森 信行

岩佐 千穂 待田 浩一 炭竈 純一 藤田 将志 伊藤 将史

2 当大会のドーピングコントロールオフィサーは以下の通り

JADA 佐藤 裕 原田 直己 西 竜二郎 土屋 志保 吉松真理子

3 ボディナンバー用安全ピンは支給しない。競技者は各自で用意すること。

ボディナンバーは回収しないが、計測用 IC チップは「大会本部 やすらぎ荘」前本部テントで回収する。返却しなかった選手には費用を請求する。

4 本大会の映像権利はすべて主催者に帰属する。撮影した映像を許可なく使用・公開することを禁ずる。

5 補給は認めない。

6 競技者は水ボトルを含み、物を捨てる際には、ゴール手前右手に設けられる廃棄ゾーン（グリーン・ゾーン）で行わなければならない。ゾーン外での廃棄、危険な方法での投棄はペナルティ対象となる。

7 個人タイム・トライアル競技運営について

(1)個人タイム・トライアルではスタート時の署名は行わない。

(2)競技者は自転車の検査を受けなければならない。

検査にはメカニカルドーピング対策の検査を含むため、時間に余裕をもって機材検査テントに現れること。

ジュニアおよびユース競技者は、スタート前、フィニッシュ後のギヤ比検査が義務付けられる。

検査後は保管ゾーンに留め、保管ゾーンから持ち出された自転車は再度検査を受けなければならない。

(3)個人タイム・トライアルにおいてチームカーの使用を希望する者は、ライセンス・コントロール時に申し出て、配布される様式に記入をすること。なお、車両搭乗者は JCF もしくは UCI 加盟国発行ライセンスを保持する者に限る。

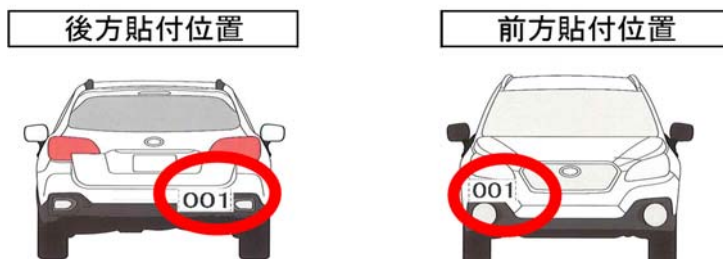
(4)車高の制限はないが、車高が高い車は 追い抜き時、後方選手に影響が出ないように走行すること。

(5)無線、トランジスタ・メガフォンを使用できる。窓から大きく身を乗り出す、「箱乗り」等は禁止とする。



第22回 **全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**  
**2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会**  
2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

(6)支給するナンバーステッカーを図の位置に各自貼る事。複数選手が居る場合はその都度張り替える事。



8 ライダーズミーティング後にジュニア以下のチーム向けに競走中の挙動についての説明会を行う。

また、ジュニア・ユースの選手を対象とした安全な自転車競技のための基礎技術の説明会を継続して開催する。  
どちらの説明会も出席は任意である。

9 レース終了後

(1)選手はフィニッシュライン通過後約500mで右折、徐行して集落内を通過したのち、大会本部テント横にてチップ回収並びに機材検査を受けること。この検査にはギヤ比の制限を伴わないエリート、U 2 3の選手も含まれる。

(2)選手はホットシートにて成績を確認することができる。

- ・上位3選手はそのままホットシートに座って表彰式を待つこと。
  - ・監督は着替え、タオル、飲み物等をホットシートに持参すること。
- ※表彰式は迅速に行われる。

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日（公財）日本自転車競技連盟・（一社）日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

## COMMUNIQUÉ 2

### GENERAL INFORMATION

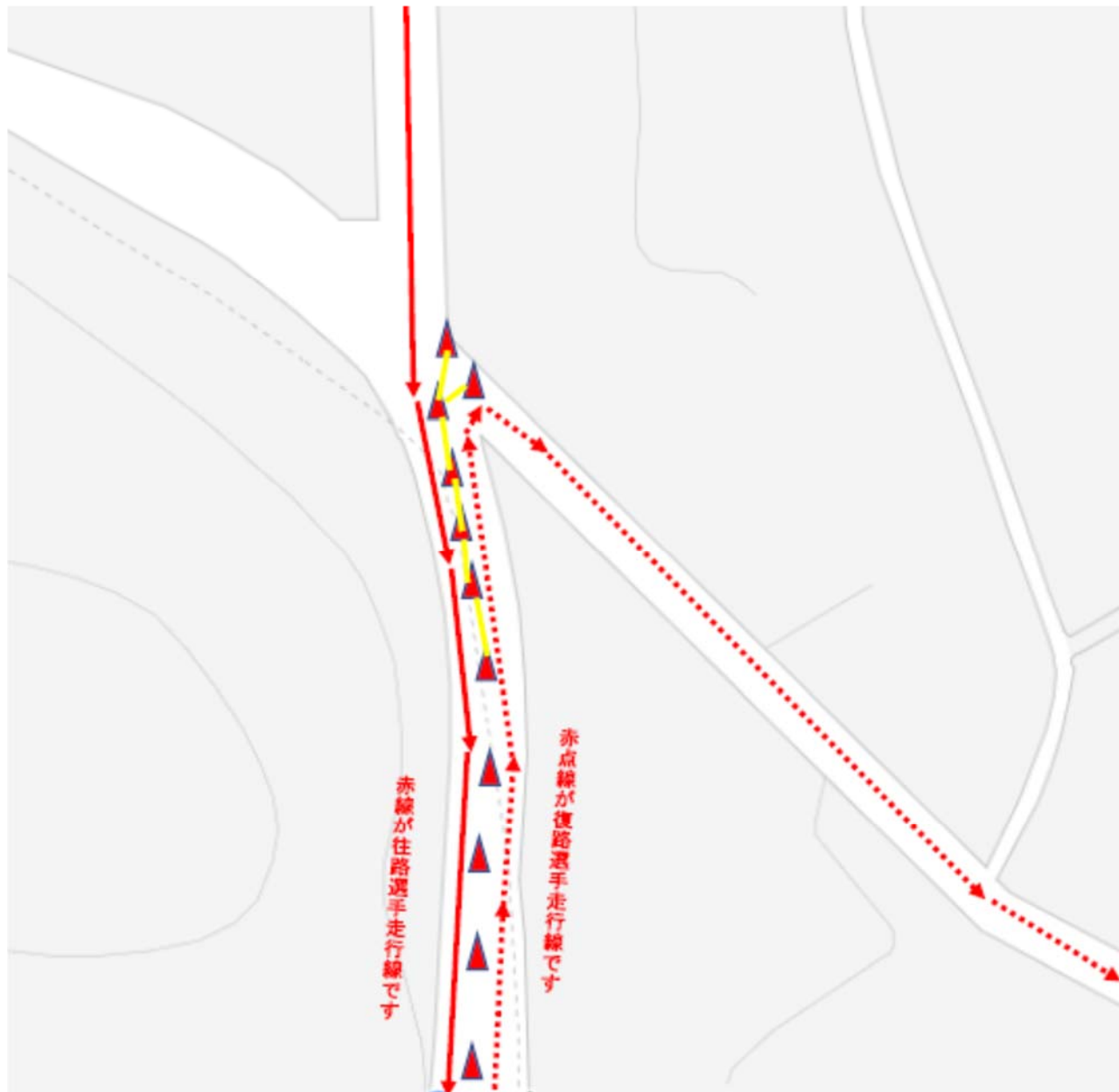
#### 1. 宿女交差点 S / F 地点の選手・チームカー動線詳細



- (1) S / F 地点は前後合わせて約 4 5 0 m の間、右・左の車線をカラーコーンにより分離させている（一部コーンバーあり）
- (2) スタートしたのち、選手・チームカーは約 1 5 0 m 右側走行をした後、全面走行可能走路へ出るものとする。
- (3) 走行する選手はすべて S / F 地点手前約 3 0 0 m から左側走行をする。
- (4) 周回する選手を追走するチームカーは S / F 地点手前約 3 0 0 m から左側走行をする。なおフィニッシュラインを通過する際は減速をして走行すること。
- (5) フィニッシュする選手を追走してきたチームカーは S / F 地点手前約 3 0 0 m から左側走行、その後フィニッシュライン 1 0 0 m 手前で減速、カラーコーンの間より右側に車線変更をして右側通行、選手駐車場へ向かう。
- (6) チームカーの待機はスタート台の後方にスタート順に並んで待機すること。

第22回 **全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**  
**2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会**  
2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

2. 往路6. 3 km地点、対面通行開始～ 復路9. 0 km地点、右鋭角カーブ詳細図



- (1) 往路6. 3 km地点より対面通行が始まるので右側通行となります。
- (2) 約300mの間、右・左の車線をカラーコーンにより分離させています（一部コーンバーあり）。
- (3) 約300mの対面通行が終わると同時に直角の右コーナーになるので注意してください。

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会

## 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

3. 往路6. 5 km地点、対面通行～右コーナー 復路8. 8 km地点、対面通行開始～



- (1)対面通行が終わると同時に直角の右コーナーが有り、コーナー後30 m地点に中間計測ポイントのグリーンのラバーマットが敷かれています (スタートより6.6 km地点)。
- (2)往路8.8 km地点より対面通行が始まるので右側通行となります。

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

## 4. 選手左側通行及び反対車線、一般車両通行区間詳細

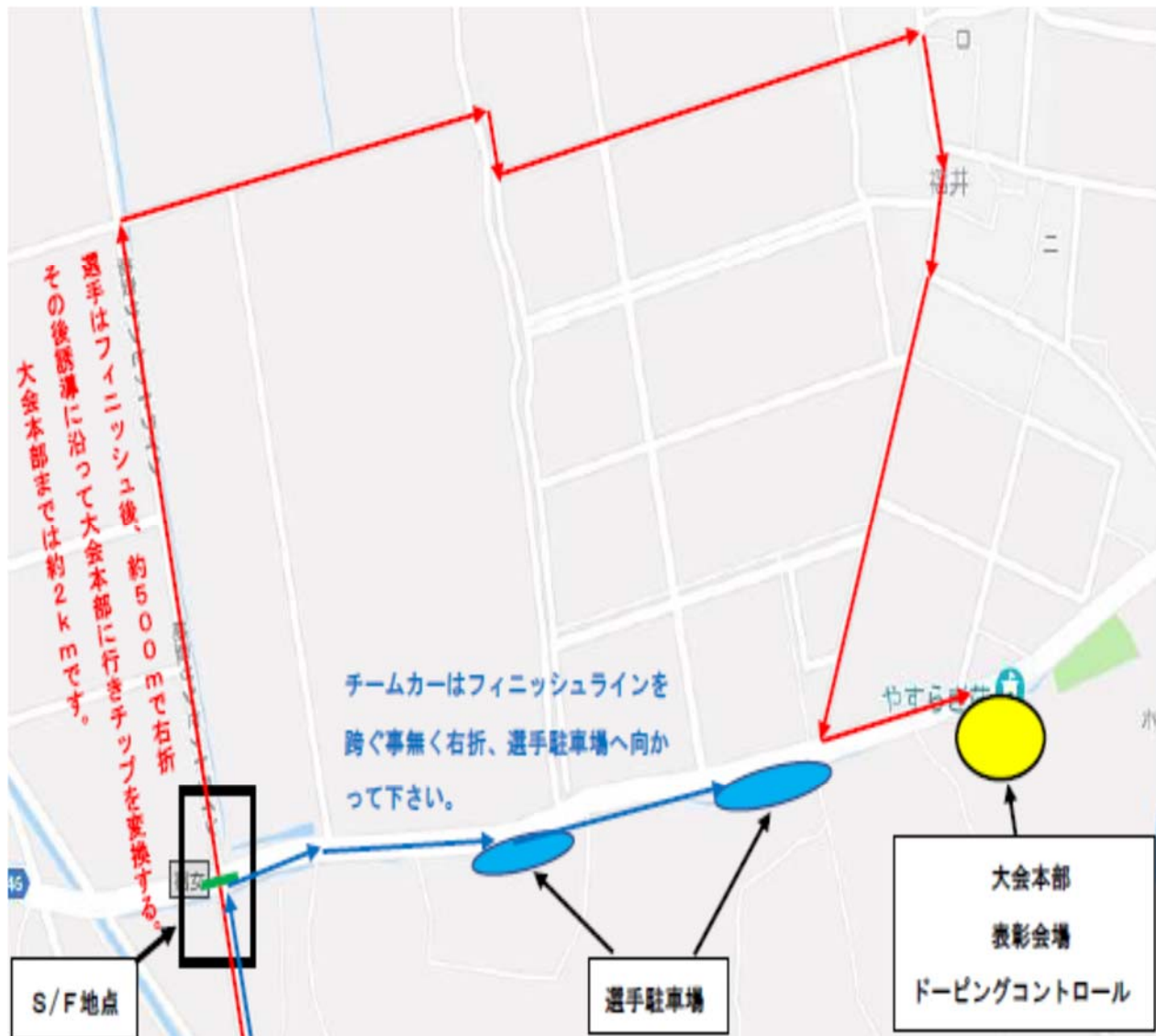


- (1)コース最南端、折り返し部に車線半分の左側通行区間が有ります。反対車線には一般車両が走行することになりますが地図で見るとは道幅（幅員）が大きくある所ですので走行には支障ありません。
- (2)左側通行区間は約150m。入り口にはコーンバーで仕切りを付けコース間違えしないように考えております。
- (3)左側通行、対面通行区間が終わると同時に左の直角コーナーが有りますのでお気を付けてください。

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

## 5. フィニッシュ後の選手・チームカーの動線について



(1)選手はフィニッシュ後、約500mで右折し、その後係員の誘導に沿って大会本部に行きチップを交換して下さい。大会本部までは約2kmになります。その後、選手駐車場に移動して下さい。

※各カテゴリー上位3位まではホットシートが準備されていますので表彰対象者はそのご協力も宜しくお願いいたします。

(2)選手フィニッシュ時のチームカーはフィニッシュラインを跨ぐ事無く右折していただき、選手駐車場へ向かって下さい。大会本部には駐車場がございませんので選手駐車場に車両を停めたのち、選手と合流してください。

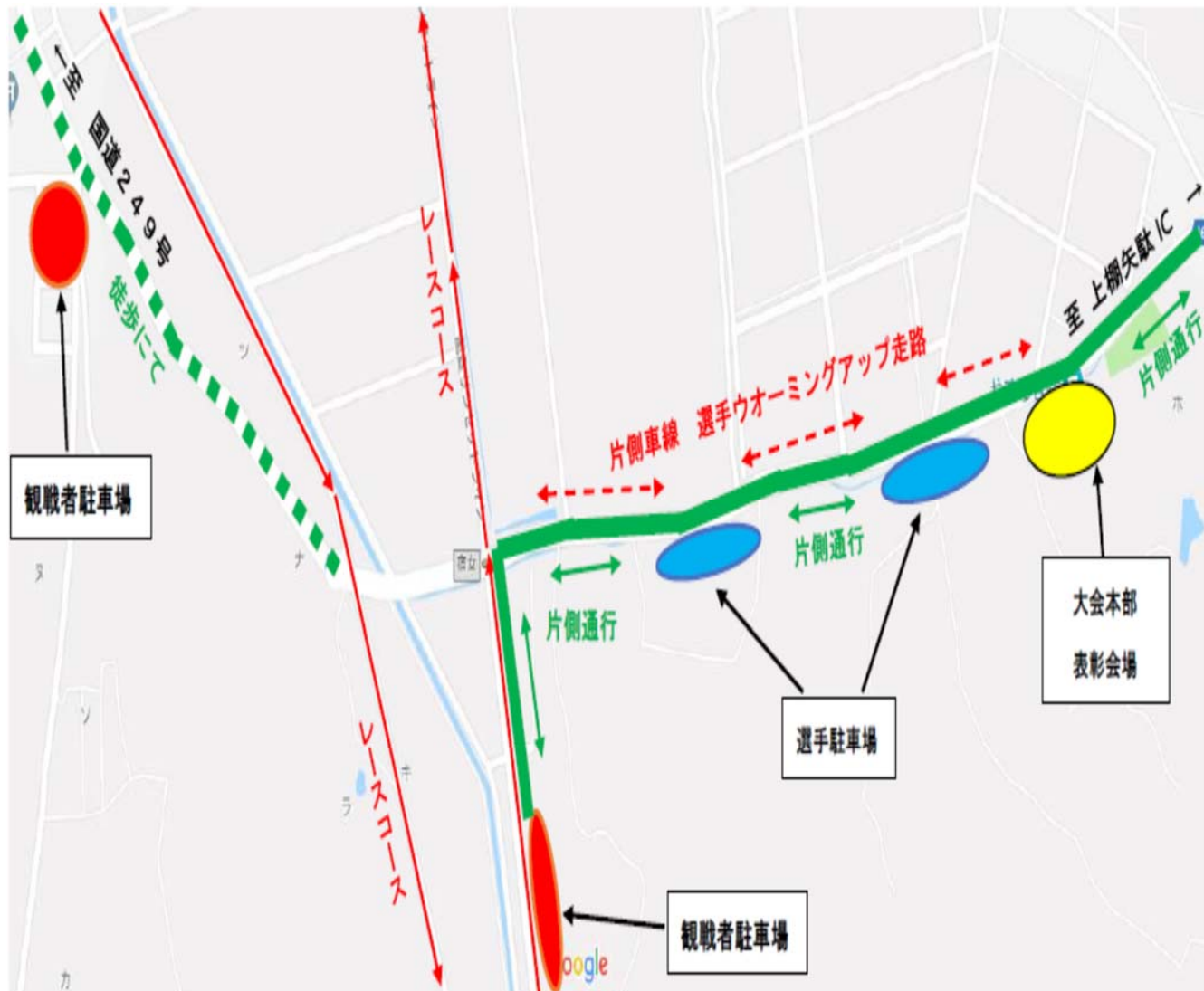
※ゴール後選手へのサポートが有るかと思えます。スタッフ間で上手く連携を取り大会本部への車両乗り込みはお控えください。

※S/F地点⇔大会本部の間はウォーミングアップ選手が道路半車線を使用しますのでチームカー他自動車は片側通行です。譲り合いの精神で事故の無いよう注意して走行してください。

# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

## 6. 選手・チームスタッフ、及び観戦者駐車場案内図



- (1) ← - - → 線の部分は片側車線の選手ウォーミングアップ走路といたします。片側車線内往復の走路となっておりますので充分お気を付けて走行して下さい。
- (2) 線の部分は片側車線の通行路とします。反対側車線は選手のウォーミングアップ走路、またレースコースとなっておりますので、選手・チームスタッフの車両はもちろん、観戦者の皆様も気を付けて車両運転してください。
- (3) 選手駐車場へは観戦者の皆様は駐車しないようにしてください。
- (4) 国道249号方面から宿女交差点へ来られた方は志賀農協中甘田支店の駐車場に車両を止め、徒歩 ■■■■ にてレースコース脇までお越し下さい。
- (5) 上棚矢駄方面から宿女交差点へ来られて方は交通規制の掛かっている片側通行の道を通りコース沿いにある観戦者駐車場までお越しください。車両の運転には充分お気を付けください。



第22回 **全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**  
**2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会**  
2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

COMMUNIQUÉ 3



平成 30 年 6 月 17 日

## ドーピング検査について (コミュニケ)

1. 本競技大会は、「日本アンチ・ドーピング規程」(以下、JAPAN Code)ならびに公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集第 23 章ドーピング・コントロール」(JCF 競技規則)に基づき、検査を実施いたします。
2. **検査対象競技者**：出走した競技者全員が対象となります。競技途中で失格・棄権となった競技者もドーピング検査の対象に含まれます。
3. **検査対象競技者への通知**：以下に指定した掲示場所に検査対象競技者のゼッケン番号を掲示します。あわせてシャペロンによる通知も行います。
4. **掲示場所および掲示のタイミング**：検査対象競技者は、以下のタイミングおよび場所で掲示します。ドーピング検査対象者の掲示を確認することなく競技会会場を離れ、ドーピング検査に対応する事ができなかった場合には、アンチ・ドーピング規則違反と判断され、制裁を受けることとなります。

### 掲示のタイミング

各カテゴリー最終走者スタート後、以下の指定場所へ掲示します。



第22回 **全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**  
**2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会**  
2018年6月17日（公財）日本自転車競技連盟・（一社）日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

掲示場所（複数の場所に掲示しています）

- ・メインコミュニケボード
- ・スタート・フィニッシュ地点付近
- ・ドーピング検査室前（JADAドーピング検査車両）

5. 検査実施場所：JADAドーピング検査車両
6. ドーピング検査室への出頭：検査対象となった競技者は、検査対象者の掲示確認後可能な限り速やかにかつ競技会終了後30分以内に、ドーピング検査室に出頭してください。その際、写真付身分証明書（例：写真付ライダーズライセンス、運転免許証、パスポートなど）を持参してください。
7. ドーピング検査対象者の掲示が掲示のタイミング以降なされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。

ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボード及び掲示場所にて各自で必ず確認してください。

8. 摂取医薬品リスト提出：受付時（ライセンスコントロール）に受領した摂取医薬品リストは、競技に参加する前に記入し、出走する当日の出走前に出走サイン（バイクチェック）場所へ提出してください。薬物の使用が無い場合でも“なし”と記入し、提出してください。提出の際は、競技者に連絡のつく連絡先を必ず明記してください。

※摂取医薬品リストの記入は、チームごとに参加するすべての選手名（複数名）をカテゴリ一別に記入して提出ください（個人で記入して提出することも可）



第22回 **全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会**  
**2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会**  
2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

# ドーピング検査室設置場所

## Location of Doping Control Station

第 22 回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会

2018 日本パラサイクリング選手権・ロード大会

### ドーピング検査室 (JADA 検査車両)



# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構



## 《重要!!》

# ドーピング検査について

本競技大会は、ドーピング検査対象大会です。失格者・棄権者も含め出走した全ての競技者がドーピング検査の対象となりますので、全ての競技者は、競技会会場を離れる前に、必ず、ドーピング検査対象者を確認してください。

検査対象者を確認することなく競技会会場から離れ、ドーピング検査に対応することができなかった場合には、ドーピング防止規則違反として制裁を受ける可能性があります。

ドーピング検査対象競技者の掲示のタイミングおよび場所は、コミュニケに記載されていますので、必ず確認してください。ドーピング検査対象者の掲示がなされていない場合には、ドーピング検査は実施されません。ドーピング検査対象者の掲示がなされているか否かはメインコミュニケボードで確認してください。



# 第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会

2018年6月17日（公財）日本自転車競技連盟・（一社）日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

## 摂取医薬品リスト（国内大会用）（JCF規則第99条31.）

第22回全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会  
競技大会名 2018 日本パラサイクリング選手権・ロード大会  
チームごとに複数カテゴリ記入可  
競技大会日 平成30年6月17日（日） ※カテゴリ記入【 \_\_\_\_\_ 】  
チーム名 \_\_\_\_\_  
チームドクター名 \_\_\_\_\_

レースのスタート前72時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、  
下記の治療を受けたことを申告する:

競技者	医薬品または治療（用量および製造業者を示す）
1. _____	_____
2. _____	_____
3. _____	_____
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____

チーム責任者氏名並びに署名（この書類に関する責任者）

日付 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 署名 \_\_\_\_\_

チーム責任者携帯番号 \_\_\_\_\_

注意：そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、  
"none"（なし）と記載してください



第22回 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会  
2018日本パラサイクリング選手権・ロード大会  
2018年6月17日 (公財)日本自転車競技連盟・(一社)日本パラサイクリング連盟・石川県志賀町

記入例見本

摂取医薬品リスト (国内大会用) (JCF規則第99条31.)

競技大会名 〇〇〇〇〇大会  
競技大会日 2013年〇月〇〇日  
チーム名 〇〇〇〇〇チーム  
チームドクター名 JCF 太郎

レースのスタート前72時間以内に、下記の競技者が、以下に示す医薬品を摂取し、あるいは、下記の治療を受けたことを申告する:

競技者	医薬品または治療(用量および製造業者を示す)
1. <u>JCF 一郎</u>	<u>リゲイン (ビタミンB2、ビタミンB6、タウリン ニコチン酸アミノ、無水カフェイン)</u>
2. <u>JCF 二郎</u>	<u>none (なし)</u>
3. <u>JCF 三郎</u>	<u>none (なし)</u>
4. _____	_____
5. _____	_____
6. _____	_____
7. _____	_____
8. _____	_____

チーム責任者氏名並びに署名(この書類に関する責任者)

日付 2013年〇月〇〇日

氏名 JCF 太郎 署名 JCF 太郎

チーム責任者携帯番号 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

注意 : そのレースに参加するチーム/クラブのすべての競技者を列挙し、該当しない場合には、  
"none" (なし)と記載してください

